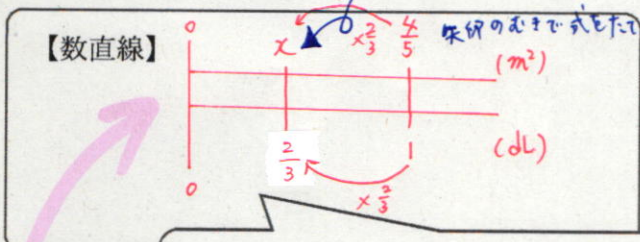


3 分数のかけ算

6時目【P41~42】

1 □1 数直線を書いて式を立ててみよう。

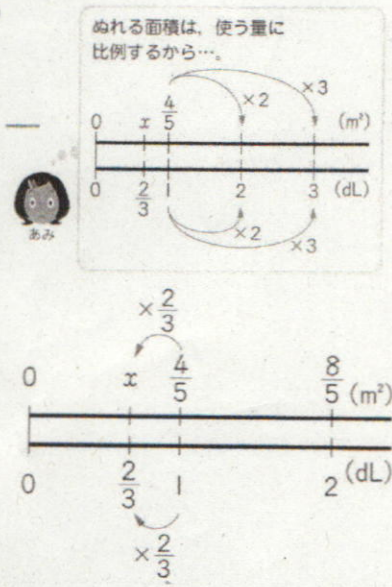
前の単元で□のかけになる \times E
 学んだので、これから1は、口ではなく
 \times もつかうようにしようね。



式 $\frac{4}{5} \times \frac{2}{3}$

※注意! $\frac{2}{3}$ dL と 1 dL、量が多いのは...? < $\frac{3}{3} = 1$ だから
 $\frac{2}{3}$ は 1 より小さいよね!!

2 ①



なぜその式で求めることができるのか、あみさんの言っていることや図を参考にして、「比例」という言葉を使って説明しよう。

ぬれる面積は、使うペンキの量に比例する。
 つまり!! 使うペンキの量が2倍になれば、ぬれる面積も2倍になる。
 だから... 使うペンキの量が $\frac{2}{3}$ になれば、ぬれる面積も $\frac{2}{3}$ になる。 → $\frac{4}{5} \text{ m}^2$ の $\frac{2}{3}$ → $\frac{4}{5} \times \frac{2}{3}$ となる!!

$\frac{2}{3}$ 倍という意味になるね

3 まとめを書こう。

使う量が分数で表されていても、ぬれる面積を求めるときには、整数や小数のときと同じように、かけ算の式をたてる。

$\frac{4}{5} \times \frac{2}{3}$ は、($\frac{4}{5}$) m^2 を (1) とみたときに、($\frac{2}{3}$ にあたる面積) を求める式といえるね。 * 上の数直線を言葉にするとうなるね。

先生よ! 分かる、分からないを見分けるのが予習。
 HPの解答をみても分からないところをチェックしておこうね。

7時目【P43~44】

1 めあてを確認しよう。

分数もかける計算のしかたを考えよう。

1時目で学習したね。

2 整数をかけたり、整数でわったりする計算ならできるから…



分数×分数の計算の仕方はわからないけれど、分数×整数だったら計算できそうだよね。

まず、 $\frac{4}{5} \times \frac{2}{3}$ の、 $\frac{2}{3}$ を整数に直してみよう。

$$\frac{2}{3} \times \boxed{3} = \boxed{2}$$

整数になった!!

$$\begin{aligned} \frac{4}{5} \times \frac{2}{3} &= \frac{4}{5} \times \left(\frac{2}{3} \times 3 \right) \div 3 \\ &= \frac{4}{5} \times 2 \div 3 \\ &= \frac{4 \times 2}{5 \times 3} \\ &= \frac{8}{15} \end{aligned}$$

この÷3ってなんだろう？なぜここで÷3をするのか、教科書を参考に自分の言葉で説明してみよう。

∵ $\frac{2}{3}$ を整数にするために3をかけるのよ。

÷3としかくと答えが変わってほうのよ。

$$\begin{aligned} 80 \times 2.3 &= 184 \\ \downarrow \times 10 & \quad \downarrow \times 10 \\ 80 \times 23 &= 1840 \end{aligned}$$

かける数を10倍すると、積も10倍になるのよ。そのぶん÷10をすればいいのよ。

3 次に、しほさんの考えをていねいに見ていこう。

$$\frac{4}{5} \times \frac{2}{3}$$

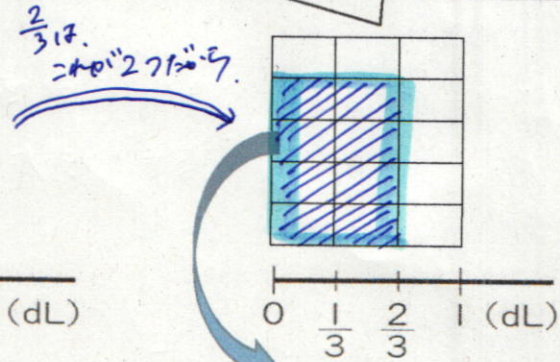
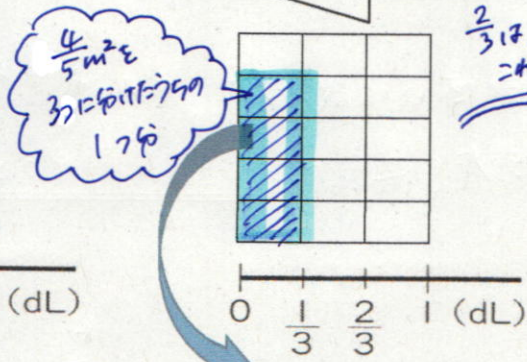
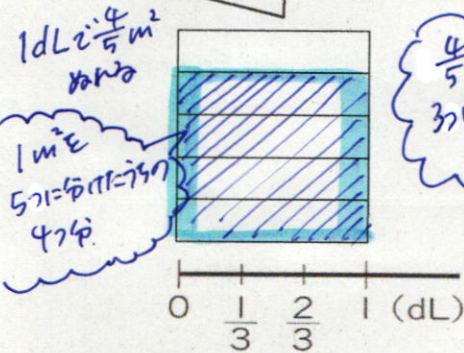


まず、 $\frac{1}{3}$ dLでぬれる面積を求める。それを2倍する。

1 dLでぬれる面積は・・・
※青でぬって確かめよう。

$\frac{1}{3}$ dLでぬれる面積は・・・
※青でぬって確かめよう。

$\frac{2}{3}$ dLでぬれる面積は・・・
※青でぬって確かめよう。



式に表すと、 $\frac{4}{5} \div 3$ 3

式に表すと、 $(\frac{4}{5} \div 3) \times 2$ 2

これなら計算できそうだね！

$$\begin{aligned} \frac{4}{5} \times \frac{2}{3} &= \left(\frac{4}{5} \div 3 \right) \times 2 \\ &= \frac{4}{5 \times 3} \times 2 \\ &= \frac{4 \times 2}{5 \times 3} \\ &= \frac{8}{15} \end{aligned}$$

10

3. 分数のかけ算 41~44

組 番

3. 分数のかけ算-1

なまえ

知
技
思
判
表

日本標準
点

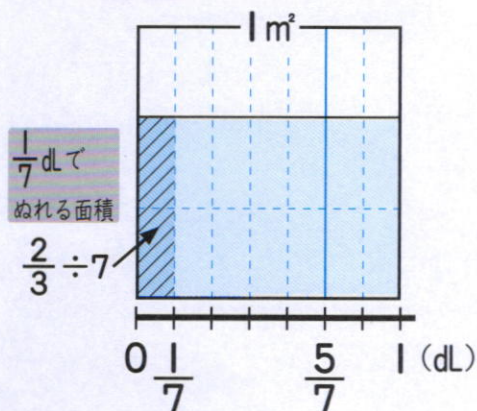


ここがポイント! ★基本を確認する問題

1 1 dL で $\frac{2}{3} \text{ m}^2$ の板をぬれるペンキがあります。このペンキ $\frac{5}{7} \text{ dL}$ では、板を何 m^2 ぬれるかを考えます。

知・技 <1つ20点>

評価規準 分数×分数の意味と計算のしかたがわかる。



① ぬれる板の面積を求める式を書きましょう。

$$\left(\frac{2}{3} \times \frac{5}{7} \right)$$

② $\frac{1}{7} \text{ dL}$ でぬれる面積を5倍して、 $\frac{5}{7} \text{ dL}$ でぬれる面積を求めます。□にあう数を書きましょう。

$$\left(\frac{2}{3} \div 7 \right) \times \boxed{5} = \frac{2}{3 \times 7} \times \boxed{5} = \frac{2 \times \boxed{5}}{3 \times \boxed{7}} = \frac{\boxed{10}}{\boxed{21}} (\text{m}^2)$$

☆全部できて○

評価規準 分数×分数の計算ができる。

2 かけ算をしましょう。①分母どうし、分子どうしをそれぞれかけよう。知・技 <1つ10点>

$$\textcircled{1} \frac{5}{6} \times \frac{1}{2} = \frac{5 \times 1}{6 \times 2} = \frac{5}{12} \quad \textcircled{2} \frac{2}{3} \times \frac{2}{5} = \frac{2 \times 2}{3 \times 5} = \frac{4}{15}$$

・真分数×真分数=真分数①~③

$$\textcircled{3} \frac{7}{9} \times \frac{5}{8} = \frac{7 \times 5}{9 \times 8} = \frac{35}{72} \quad \textcircled{4} \frac{7}{2} \times \frac{9}{5} = \frac{7 \times 9}{2 \times 5} = \frac{63}{10} \left(6 \frac{3}{10} \right)$$

・仮分数×仮分数=仮分数

評価規準 分数×分数の適用問題ができる。

3 1 m の重さが $\frac{3}{4} \text{ kg}$ のパイプがあります。このパイプ $\frac{3}{10} \text{ m}$ の重さは何 kg ですか。

思・判・表 <式・答それぞれ10点>

式 $\frac{3}{4} \times \frac{3}{10} = \frac{9}{40}$

答え $\left(\frac{9}{40} \text{ kg} \right)$



練習

3. 分数のかけ算-1

なまえ

組 番

<1つ20点>

① かけ算をしましょう。

① $\frac{3}{8} \times \frac{1}{2} = \frac{3 \times 1}{8 \times 2} = \frac{3}{16}$

② $\frac{2}{7} \times \frac{4}{5} = \frac{2 \times 4}{7 \times 5} = \frac{8}{35}$

③ $\frac{5}{4} \times \frac{7}{3} = \frac{5 \times 7}{4 \times 3} = \frac{35}{12} \left(2\frac{11}{12}\right)$

② 1分間に $\frac{5}{7}$ Lずつ水そうに水を入れます。 $\frac{4}{9}$ 分間では何Lの水が入りますか。

式 $\frac{5}{7} \times \frac{4}{9} = \frac{20}{63}$

答え ($\frac{20}{63}$ L)分母どうし、分子どうしを
それぞれかけるよ。